

NEXT

55



みんなの力で、みんなの幸せを
SAWARABI

さわらび

- 1 表紙 リハビリ作業の様子
～障害福祉サービス事業所 すみれ～

- 2 医学講話 新型コロナ禍における
東京オリンピック・パラリンピック会場の医療体制について

◆医療法人さわらび会 副理事長／さわらび編集長／福祉村病院医局長／認知症サポート医
難病指定医／日本医師会認定産業医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医／応急救手当指導員

谷 さゆり

- 6 特集 新型コロナワクチン接種始まる

2021
vol.578

6



医学講話



新型コロナ禍における 東京オリンピック・パラリンピック会場の 医療体制について

医療法人さわらび会 副理事長／さわらび編集長
福祉村病院 医局長／認知症サポート医／難病指定医
日本医師会認定産業医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医
応急手当指導員

谷 サユリ

はじめに

日本四月下旬、五輪組織委員会が日本看護協会に対し東京オリンピック・パラリンピックに従事する看護師五百名の派遣を要請、五月初めに各会場医務室などで従事する日本スポーツ協会公認スポーツドクターを通じて一百名程度募集したところ三百九十三人の応募があつたなどの報道がありました。開会まで三ヶ月を切った時期に医療従事者の募集を行つた理由についてAccreditation card(ADカード)と医療体制について解説したいと思います。

綿密に計画された医療体制が崩壊

ADカード

体、AC2020(QRコード参照)が結成され熱中症からテロ発生時の医療体制まで様々な検討がなされ各種ガイドラインを作成し提言していました。

しかし全世界で爆発的に流行し始めた新型コロナウイルス感染症は昨年春の時点では未知の感染症で治療法も確立されていませんでした。その結果大会に合わせて設置予定の大会指定病院(オリンピック病院)や各地の医療機関(協力病院)のほとんどが新型コロナ患者の受け入れ病院となり医療資源の確保が困難となりました。

競技会場の医療体制

競技会場にはIOC・IPCの指示の下、各会場に医師一名が「会場医療責任者」として配置、その下に「選手用医療統括者」と「観客用医療統括者」の医師各一名が配置されます。これらの医師は大会組織委員会の非常勤職員として雇用されています。

A Dはオリンピック・パラリンピックにおける公認の身分証明書で所持するADカードの種類によって入場可能な会場・会場内で入れる区域が細かく指定されています。これにより選手、看護師などが活動します。選手用医療統括者の医師とともにボランティアの医師や歯科医師、理学療法士、看護師などが活動します。選手用医療体制を検討する学術連合

審判や競技役員のいる競技エリアとそれ以外の観客エリアに大きく「分かれ立ち入りが厳格に制限されています。

観客用医務室

会場においてADカードの競技エリア以外の治療を担います。東京都大規模イベントガイドラインに基づき収容人員一万人につき観客用医務室を設置。観客用医療統括者の下にボランティア医師二名、看護師四名が配置されます。収容人数が一万人増す毎に医師一名、看護師二名が増員されます。今回は海外からのボランティアや観客の受け入れは中止となりましたがIOC／IPC関係者や要人、報道陣やスポンサーだけでも数万人が来日予定です。また大会スタッフと観客もこの観客用医務室利用の対象者です。観客用医務室には都立病院やオリンピック病院などからの派遣が検討されていましたが新型コロナウイルス感染症の影響で人員確保が困難となつたためスポーツドクターの募集となつたと思われます。熱中症や怪我の治療だけでなく新型コロナウイルス感染症の初期治療に関する可能性もあり過酷な現場となると予想されます。

選手用医務室

競技エリアに設置されます。ADカードで競技エリア入場が許された選手、審判・役員の治療にあたります。選手用医療統括者の医師とともにボランティアの医師や歯科医師、理学療法士、看護師などが活動します。選手用医療体制を検討する学術連合

◆東京オリンピック・パラリンピックの医務室

	観客用医療	選手用医療
活動場所	観客用医務室 (競技会場内)	選手用医務室 (競技会場・練習会場)
対象	オリンピックファミリー／パラリンピックファミリー (IOC/IPC関係者、NOC/NPC/IF会長、要人等) メディア(OBS、放送、出版、カメラマン等) マーケティングパートナー 大会スタッフ(有給、契約事業者、ボランティア等) 観客(収容人数)	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 体調不良や怪我をした対象者の治療 ● 重症度に応じて、医務室での治療を行うか、または病院への搬送を選択する ● 東京2020組織委員会のスタッフがベニューコミュニケーションセンター(Venue Communication Center: VCC)に無線機等で連絡することによりファーストレスポンダーが駆け付ける 	

◆医務室を設置する会場等

1 オリンピックスタジアム	13 有明体操競技場	25 東京辰巳国際水泳場	37 福島あづま球場
2 東京体育館	14 有明アーバンスポーツパーク	26 幕張メッセ Aホール	38 横浜スタジアム
3 国立代々木競技場	15 有明テニスの森	27 幕張メッセ Bホール	39 札幌ドーム
4 日本武道館	16 お台場海浜公園	28 幕張メッセ Cホール	40 宮城スタジアム
5 札幌大通公園	17 潮風公園	29 釣ヶ崎サーフィンビーチ	41 茨城カシマスタジアム
6 東京国際フォーラム	18 青海アーバンスポーツパーク	30 さいたまスーパーアリーナ	42 埼玉スタジアム2002
7 国技館	19 大井ホッケー競技場	31 陸上自衛隊朝霞訓練場	43 横浜国際総合競技場
8 札幌大通公園	20 海の森クロスカントリーコース	32 露ヶ関カヌンシリ俱楽部	44 選手村(本村・分村)
9 武蔵野の森総合スポーツプラザ	21 海の森水上競技場	33 江の島ヨットハーバー	45 IBC/MPC(東京ビッグサイト)
10 東京スタジアム	22 カヌー・スラロームセンター	34 伊豆ペロドローム	46 OF/PFホテル
11 武蔵野の森公園	23 夢の島公園アーチェリー場	35 伊豆MTBコース	
12 有明アリーナ	24 東京アクティクスセンター	36 富士スピードウェイ	



AC2020ホームページ



研究通信

Vol. 158

news of study

名古屋市立大学大学院医学研究科
地域医療教育分野（診療担当）教授

赤津 裕康

い状態になれます。

ご高齢で元気な方は「口から食事が取れなくなつたら、まあ、それでお終いでええ」とよく言われます。ご家族は「最期まで口から食べさせてあげたい」との希望を持たれている方が多いのではないか。

既に嚥下機能が低下している場合、食事のたびにむせ込みが起り、自力で食事をとる事は出来ません。施設や病院であれば、職員がその介助をするわけですが、職員にとって

”人生会議“と人工栄養 Part II 人工栄養を受けるか受けないか

福祉村病院勤務中には、大変多くの方の最期を診させていただきました。認知症の方は殆どが発症から五十年でご家族の事が判らなくなり、ベット上で、口からの食事も困難になる方が大半でした。人生の最終段階で一つの節目は、口から食事が取れなくなつた時の対応です。認知症末期の方でも胃瘻などで厳密な栄養管理を行えば二～三年、長ければ五年以上命を保つことができます。ただし、大半が寝つきりで家族の事も判らず、言葉を発する事もできな

い状態になれます。

ご高齢で元気な方は「口から食事が取れなくなつたら、まあ、それでお終いでええ」とよく言われます。ご家族は「最期まで口から食べさせてあげたい」との希望を持たれている方が多いのではないか。

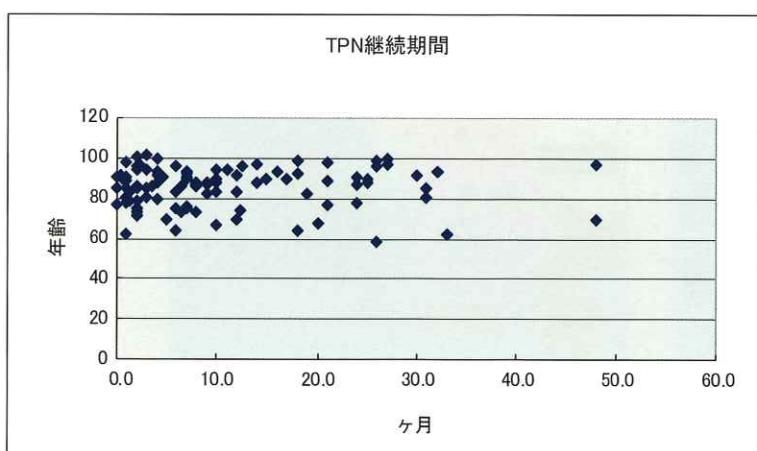
既に嚥下機能が低下している場合、食事のたびにむせ込みが起り、自力で食事をとる事は出来ません。施設や病院であれば、職員がその介助をするわけですが、職員にとってはストレスの多い業務になります。

また、明らかなむせ込みが無く（高齢の方は咳反射が低下するため）ても、肺炎に陥り、本人が結果的に苦しむ状況が生じる事もあります。

人工的な栄養介入を行わず、水分だけであれば長くても二～三ヶ月と言われています。ただ、現在の医学では高額な高カロリーリンパ液製剤（TPN）と略記します・腕などからの維持点滴製剤とは内容が異なります）を用いればそれだけで年単位の延命が可能ですが（下のグラフは過去の福祉村入院患者様のある時点でのTPN継続期間を示しています）。

ご本人の意向が判らず、心臓は元気に動いていて、栄養管理をすれば年単位で生きながらえる状況で、人工栄養を撤退する事を決めるのは苦渋の選択です。生きていてくれるだけでも、親族にとつては大きな支えになつている場合もありますので結論はケースバイケースで正解はありません。

ここで元気な時のご本人の強い希望・意向が親族全員で共有されないとその方向性を決める場合、比較的の苦労を伴わないかもしれません。いわゆる人生会議（事前指示やACPなど）を早めに行つておく事が良いのですが、お元気な時にそんな話を面と向かって切り出すのは憚られるかもしれません。医療介護スタッフ向けには国保診療施設協議会のホームページ（<https://www.kokushinkyo.or.jp/>）に教材や資料が公開されており活用



いただけれどと思ひます。また厚生労働省や老年医学 jgs_ahn_gl_2012.pdf (jpn-geriat-soc.or.jp) のホームページなど

にもガイドラインが公開されていますので、ご一読いただき、自分の事として一度考え、ご家族とも話し合いをされる」とをお勧めいたします。

障害福祉サービス事業所「すみれ」 共同生活援助事業所「すみれホーム」開設

「すみれ」という名称は万葉集にある『春の野に すみれ摘みにと 来し我ぞ 野をなつかしみ 一夜寝にける』という山部宿禰赤人(やまべのすくねあかひと)の句よりいただいています。

障害福祉サービス事業所「すみれ」



4月14日に竣工を迎えた「すみれ」が5月6日に開設し、各サービスの提供が始まりました。

「すみれ」では介護の安全、安心のために浴室、静養室に介護用リフターを設置しております。また、福祉車両にて利用者様のニーズに合わせた送迎サービスを行っております。

障がいに応じた看護、介護、リハビリ、入浴を提供し、生き生きとした生活を送っていただけるサービスを提供してまいりたいと思います。

共同生活援助事業所「すみれホーム」



すみれホームでは15日～25日の間に内覧会を行いました。

主に明日香利用者様のご家族が来てくれました。

費用の事や日中の活動の事、今までの生活リズムをあまり崩さず生活できるかなど、疑問に思っていることをいろいろ聞かれていました。

日中は今まで通り過ごせることや、夜間も職員がおり対応してくれることが分かり皆さん少し安心されていました。

利用者様募集 正職員・パート募集

障害福祉サービス事業者 すみれ

【定員】

生活介護●40名

日中一時支援●2名

【問い合わせ先】

〒441-8113 豊橋市西幸町東脇122-1

TEL:0532-38-5077

E-mail:sumire@sawarabi.or.jp

共同生活援助事業所 すみれホーム

【定員】

共同生活援助●18名

ショートステイ●2名

【問い合わせ先】

〒441-8113 豊橋市西幸町字東脇124-1

TEL:0532-29-8180

E-mail:sumire-home@sawarabi.or.jp

MAP



特集

新型コロナワクチン接種始まる

豊橋市で初めてとなる高齢者への新型コロナワクチン接種が四月二十三日の十四時から第二一さわらび荘一階ふれあいホールにてケアハウス「カサ デ ローザ」にお住いの利用者様十六名に対して行われました。

新型コロナワクチン接種にはご本人に接種の意思があり同意された方のみ受けることがでります。今回は事前にご本人と必要があればご家族に対してワクチン接種同意の確認を行い、同意された方の接種予定者名簿を作成し福祉村病院へ連絡を行いました。

接種当日は福祉村病院でワクチンが用意され、接種者は予診票の記入と内服薬のリストを作成した上で接種会場とは中庭で区切られた接種前待機所に移動しました。この場所は接種前待機にのみ使用され接種後の方は使用禁止にすることでワクチンの同日二回接種の事故を予防しました。(豊橋で初めての高齢

者へのワクチン接種に豊橋市の担当者や新聞社、テレビ局など大勢の報道関係者が取材に訪れました。これらの方々に対しても手洗いマスク手指消毒などの感染対策を行っていただいた上で会場入りしていただきました。)

(写真撮影..今原太郎)

福祉村病院 新型コロナワクチン接種チーム

【受付】山本 周子(事務)
原田 舞香(看護師)

【予診】金子 清紀(薬剤師)

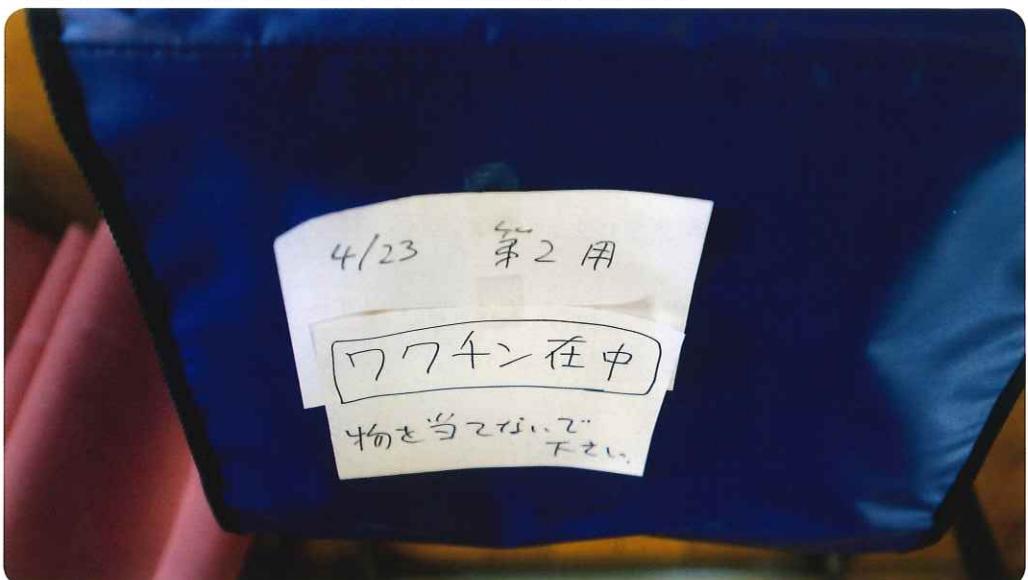
【問診】小橋 修(院長)

【接種】鈴木 涼子(看護師)
平田 幸代(看護師)

【観察】柴崎 多真美(看護師)

【接種券回収】岡田 香苗(医療事務)

▼ワクチン:薬剤師によりワクチンの解凍が行われ接種用注射器に充填されます



■新型コロナワクチン接種会場設営

▼AED



▼アナフィラキシーショックに対する薬剤準備



▼搬送用車いすとストレッチャー



■新型コロナワクチン接種後の体調不良者への備え

▼受付前待機所



▼受付・予診



▼問診



ワクチン接種が順調に行われるよう前日から会場を設営しました。導線を一方通行とすることで迷うことなく決められた手順通り接種を行うことができます。また専用の接種後待機所の設置によりワクチン接種者が間違つて一回接種することを防ぎます。

ワクチン接種後体調不良者が出了場合に備え接種後待機所横でふれあいホール玄関に必要物品を設置しました。アナフィラキシーショックが起こった場合緊急の対応が遅れると命の危険があるため直ぐ対応できるよう接種後待機所には複数名の看護師が待機しています。



② 予診

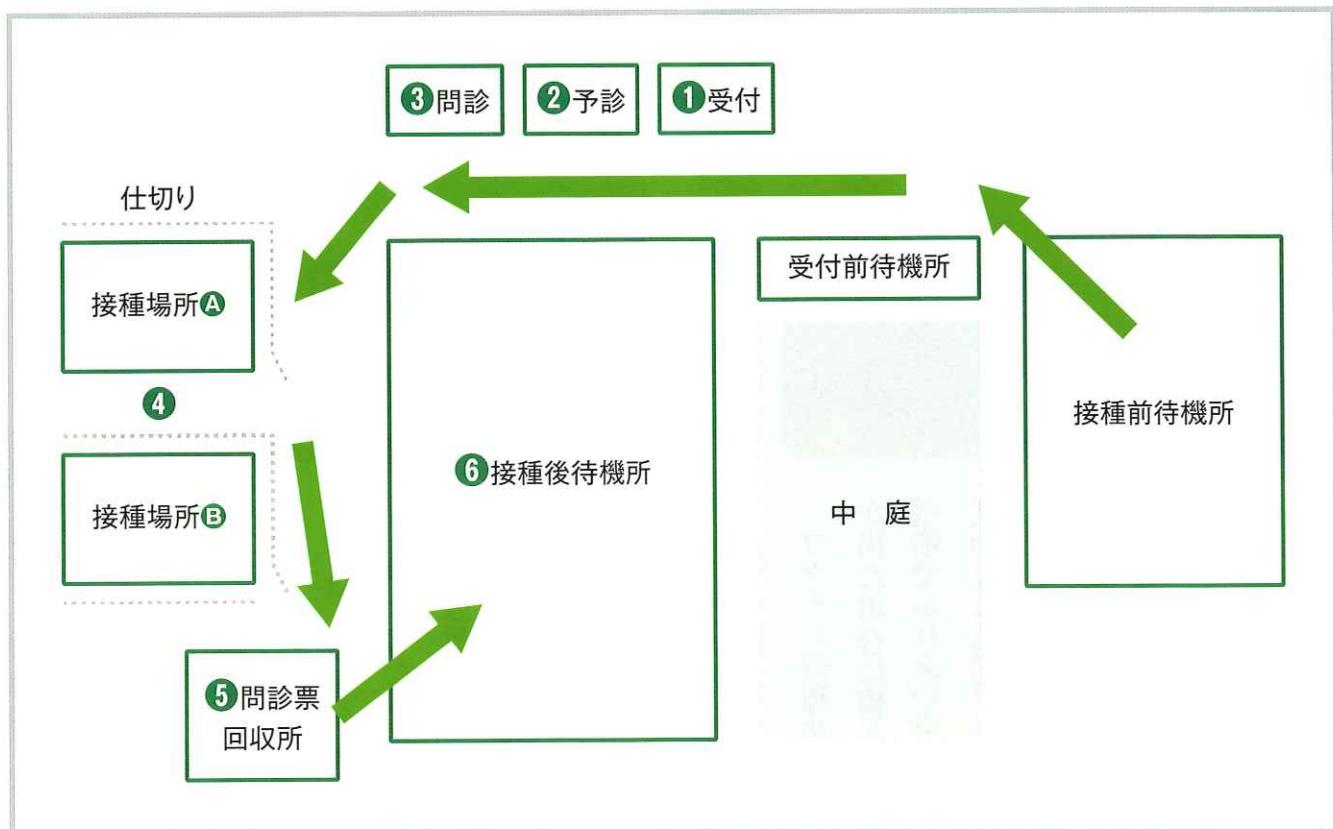
問診票をもとに薬剤師による予診が行われます。具体的には問診票のそれぞれの項目について薬剤師が確認を行い、アレルギーや最近罹った病気などがあれば問診の医師に注意を促すため付箋を貼り見落としがないように書類を整えます。

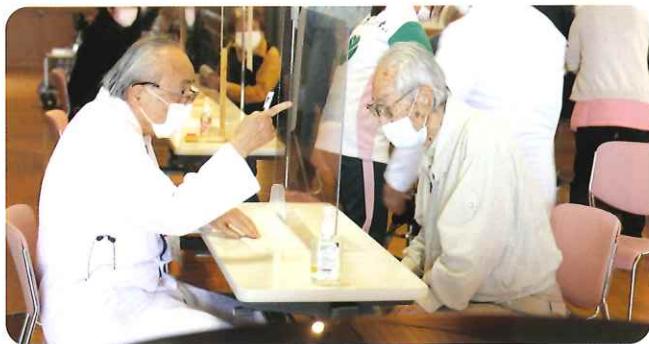


① 受付

予約時の名簿をもとに接種者の本人確認を行います。ワクチン接種問診票と予約時の名簿をもとに接種者氏名、ならびに現住所の確認を行います。また問診票に記入されている体温の確認ならびに再度体温測定を行います。ここで発熱が確認されると接種は延期となります。

会場図





③ 問診

問診票をもとに医師による問診が行われます。予診で問題を指摘された項目についてさらに詳しく病状を伺います。全身状態の観察も行われ、体調が良好と判断された方のみ接種可能の署名を行います。



④ ワクチン接種

問診で体調が良好と判断された方へワクチンを接種します。



⑤ 問診票回収

接種後の問診票を回収します。本人確認が行われ「新型コロナワクチン接種記録書」の一回目の接種年月日の欄にワクチンの番号が記載されているシールを貼り、接種者へお渡しします。



⑥ 接種後待機場所

接種後の経過観察を15分から30分行います。体調に変化がなければ帰宅します。

青空ひろば初開催

～地域密着型サービス事業所 常盤～



常盤で開催していた「オレンジカフェ」や「みんなの広場」が新型コロナウイルス感染症防止のため、中止となつて一年以上が経ちました。地域の皆様と接する機会も減り、寂しさと心配が限界を迎えたため四月二十八日、地域にある宮下公園で「青空ひろば」を開催しました。圏域担当の中央地域包括支援センターの皆様、体操ボランティアの方にも協力を得ながら、皆様で体操や近況報告などを行いました。当日はあいにくの曇り空でしたが、二十一名が参加してくれたり、久しぶりに見る変わらぬ笑顔に癒されました。（日和田）



皆様で森の腐葉土を肥料にしての無農薬栽培や種苗カタログから次に植える物を皆様で決めていただくなど、活動に幅を持たせたところこれまで以上に知識や経験を活かしていただくことができ、参加者も増えてきています。

（石田）

若菜荘では畑や花壇の整備をクラブ活動で行つており、今年度は畑の作物に合わせてやるべき作業を隨時行うこととし、月に三回前後活動しております。

福祉村の森の腐葉土を肥料にしての無農薬栽培や種苗カタログから次に植える物を皆様で決めていただくなど、活動に幅を持たせたところこれまで以上に知識や経験を活かしていただけます。

福祉村の森の腐葉土を肥料にしての無農薬栽培や種苗カタログから次に植える物を皆様で決めていただくなど、活動に幅を持たせたところこれまで以上に知識や経験を活かしていただけます。

畑や花壇の整備について

～軽費老人ホーム 若菜荘～

避難靴袋とお散歩便利バッグを作つていただきました

～福祉村保育園～



今年度から、避難用に使う避難靴袋を保育園で保管することになります。そこで明日香の利用者様に素敵な避難靴袋を作つていただきました。避難訓練時など必要な時に使わせていただきます。それとともに、消毒液やティッシュを収納できるお散歩便利バッグも作つていただき、各クラスで大活躍しています。明日香の皆様本当にありがとうございました。

（山本）

地域と積極的な関わりを

～さわらび地域包括支援センター～
～福祉村地域包括支援センター～



さわらび地域包括支援センターでは担当七校区に回覧しています。今号は高齢者への新型コロナワクチン接種に関する情報を掲載しました。ワクチン接種に関連した詐欺被害の注意も呼びかけています。

福祉村地域包括支援センターでは四月七日に野依校区、四月八日に野依校区の民生児童委員の定例会に参加し、地域で見守り等支援が必要な方を見守りマップで情報交換し、新型コロナウイルス感染症に関するパンフレットを配布しました。（松井）

二〇二一年度 自治会役員の改選

～障害者支援施設 珠藻荘～



(左前方)梅村 信子様・稲垣 ひとみ様・大美 喜四郎様・加藤 喜代子様
(左後方)玉川 伸良様・味岡 さよ子様

珠藻荘では三月二十四日に自治会選挙を行いました。

六名選出されましたので紹介させていただきます。

自治会長・稲垣 ひとみ様
自治副会長・大美 喜四郎様

梅村 信子様

会計監査・味岡 さよ子様
広 報・玉川 伸良様

加藤 喜代子様

二年間、よろしくお願ひいたします。
(岩水)

しろがね おやつ作り (こどもの日)

～福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね～

しろがねではこどもの日をイメージしたサンドイッチを作りました。



食パンを鯉のぼりの形にくり抜いて間にジャムを挟み、仕上げに一人ひとり自分が好きなウロコ模様をチョコソースで描いて完成させました。鯉のぼりの形を作る際に切り落としたパンの耳はカリカリに焼き上げ、砂糖をまぶしてラスクにし、鯉のぼりサンドイッチと併せておいしくいただきました。

今後も季節の行事に合わせた活動を行っていきたいと思います。(宮下)

家族会総会にご支援をいただきました

～特別養護老人ホーム さわらび荘～
～特別養護老人ホーム 第二さわらび荘～

さわらび荘では書面にて、第一さわらび荘では四月二十九日に大幅に規模を縮小してそれぞれ家族会総会が開かれました。それぞれの施設の家族会役員の皆様が、コロナ禍でもできる家族会活動やご支援について検討してくださいました。利用者様が安全かつ幸せに生活できるよう、これからもご家族の皆様の協力をいただきながら運営をしてまいりたいと考えております。(塩見)

家族会総会からのご支援

● さわらび荘

皆様がコロナ禍でも楽しめる時代劇や体操のDVDセット、リクライニング

式車いす一台

● 第二さわらび荘

ポジショニングピロー(体位交換維持用枕)二十一個
体圧分散式クッション(椅子用平タイプ)五十三個



さわらび荘・DVDセット



さわらび荘・体操の様子

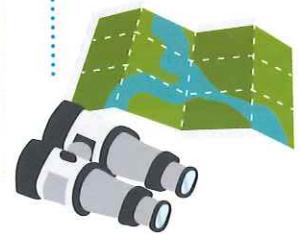


第二さわらび荘・ポジショニングピロー

だれでも旅人



たびびと



「旅」が心身にもたらす効果は様々であり、

ストレスの軽減、運動不足の解消、創造性の向上、幸福感を感じると言われています。

今回は、外出準備としての、「持ち物チェックリスト」を紹介します。身近な外出(近隣の場所へ一
四時間程度 食事込みの外出)を想定しています。

ティッシュ類は鼻紙以外に
も、食事時にも利用できます。
また、ウエットタイプのトイレに
流せる物は、排泄場面でも役
立ちます。

移動、食事、排泄などの基本
的な活動に必要な物に加え、
不測の事態に備え、保険証や
障害者手帳なども準備が必要
です。

これから、暑い季節になるた
め、気候に合わせた服装や着
替え、こまめな飲水、小型の扇
風機などで熱中症対策も行う
ことおすすめします。

※屋内施設などで靴を脱いだ際、履くもの。車いすから乗り降りする時に、靴下では
滑りやすいため、持つていると便利です。

<input type="checkbox"/> 携帯電話	<input type="checkbox"/> 自助具
<input type="checkbox"/> 障害者手帳	<input type="checkbox"/> ジッパー式ビニールバック
<input type="checkbox"/> 薬	<input type="checkbox"/> 使い捨てビニール手袋
<input type="checkbox"/> 入れ歯グッズ	<input type="checkbox"/> 手洗い用具
<input type="checkbox"/> ティッシュ類	<input type="checkbox"/> トイレットペーパー
<input type="checkbox"/> 食事用エプロン	<input type="checkbox"/> 紙おむつ・尿とりパッド
<input type="checkbox"/> 箸・スプーン・フォーク	<input type="checkbox"/> 防水シート
<input type="checkbox"/> 室内履き(※)	<input type="checkbox"/> 傘・カッパ
<input type="checkbox"/> 着替え衣類	

明日香で働くようになる前、十年ほど海外を
うろつく日常と非日常が曖昧な生活を送っていました。タイの小学校で日本語を教えたり、エク
アドルの漁師町でサーフィンに没頭したり…。
これも全て偶然の出会いから始まったことだ。
面倒なことに巻き込まれることも多々あった
が、命までは取られることもなく、今はいい思
い出である。

五十歳を超えて体力に
衰えを感じるようにな
った今、もう一度行つ
てみたい場所がある。ネ
パールアンナプルナへの
トレッキング。新型コロ
ナウイルス感染症の終
息を願うばかりだ。



Vol.159
relay column
さわらび会のわ

障害福祉サービス事業所 明日香支援員

仲田 英昭



祝うのと同じように、毎年二月に「カピア」が小さな町なので、人々はお互いをよく知つていて、家族同様の関係です。また、出会うすべての人に対し笑顔で挨拶し、丁重でフレンドリーな態度を大切にしている典型的なフィリピン人です。クリスマスを祝うのと同じように、毎年二月に「カピア」

（前号からの続き）
私の故郷には、マングローブなどの広大な天然資源があります。マングローブといふのは、沿岸の塩水で育つ低木または小さな木です。それが生態系に役立ち、マングローブ湿地が侵食、高潮、津波から沿岸地域を保護すると言われています。漁業とココナツ生産が主な収入源です。ココナツといふのはココナツを乾燥させた穀粒です。また、ココナツオイルはココナツから抽出されており、重要な農産物となっています。ココナツオイル以外にも、カバンや台所用品など、ココナツの木から作られるものがたくさんあります。



マイニット温泉



海岸



マングローブ

私の故郷

福祉村病院
カスター・ヤレス・ジョアナ・ジエイン
出身 ● フィリピン ミンダナオ島
学歴 ● Davao Doctors College, Inc.
資格 ● 看護師

ンフェスティバル」というイベントを祝います。それは人生のお祝いであり、自然から贈り物、豊かな文化、収穫の恵み、そして生活の静けさへの感謝です。すべての家庭で食事を準備し、集まって祝います。そして、最近、これらのいくつかの場所は観光名所の一つになりました。私の故郷の人々は一緒に一生懸命働き、それを実現させました。フィリピンを訪れたなら、ホセ・アバド・サントスを旅行リストに入れていただければ幸いです。

第86回 さわらびキッチン

福社村病院 管理栄養士 山本佳代子

梅干しを作るのは面倒という方は、市販品でも効果はかわりません。毎日食べるのは塩分が気になる方は、梅酒、梅シロップ、梅ジャムなど塩を使わない物がおすすめです。ただし、塩分が二十分以下の場合は日持ちがしないので賞味期限に注意してください。自家製で作る場合の梅の選び方は果実にふっくらと丸味があり果皮が張っていて、表面に傷や斑点のない物がよく、カリカリ梅干しには青梅、ジャムには完熟梅、中間は梅酒、梅シロップが向きます。なお、作り方はインターネットで検索してみてください。

さわらび Diary

R3.4.6~R3.5.5

◆病院・介護施設	
4月7日	愛知県連青年局役員会議(日本CEO/DEO出席)
8日	連携担当者会議 さわらび学園にて日本CEO/DEOが実践心理学を講義
13日	志公会セミナー(「ユーロータンゴート・東京都」)に日本CEO/DEOが出席
14日	看護部長会議 介護部主任会議 ジュケム幹部会
15日	病院幹部会(理事長・ゆかり副理事長・日本CEO/DEO出席) 障害福祉サービス事業所すみれ 日中支援型グループホームすみれ
16日	ホーム開所式(理事長・ゆかり副理事長・日本CEO/DEO出席) 豊橋技術科学大学にて学生・教職員の健康管理、健康相談を齊藤友紀予医師が行った
17日	虐待防止委員会(日本CEO/DEO出席) フォームヨウジ(BOSHU)を日本CEO/DEOが解説
18日	ID-Hエキスパートグループ会議(日本CEO/DEO出席)
19日	ID-Hエキスパートグループ会議(日本CEO/DEO出席)
20日	衛生委員会 CPC(理事長出席)
21日	スリーフォーミュラライツ(鈴鹿サーキット)に日本CEO/DEOがブレンゼンターとして出席
22日	早朝編集会議
23日	看護介護合同主任会議
24日	医療安全委員会
25日	感染対策委員会
26日	豊橋技術科学大学にて学生・教職員の健康管理、健康相談を齊藤友紀予医師が行った
27日	予定企画会議(理事長・ゆかり副理事長・日本CEO/DEO出席)
28日	看護介護合同主任会議
29日	日本CEO/DEOが副院長として出席
30日	フォームヨウジ(BOSHU)を日本CEO/DEOが解説
31日	全日本カート・シニアカート競技選手権(新東京サーキット)に日本CEO/DEOが副院長として出席
4月8日	愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会運営委員会(白井秀一・名古屋グループホーム協会改定説明会) 施設長 WEB研修
14日	保健師会(松下)WEB会議
19日	全国介護事業者連盟 報酬改定オンラインセミナー(施設長・渡邊憲)WEB研修
21日	愛知県認知症グループホーム連絡協議会会打合せ(施設長)WEB会議
29日	茶話会打合せ(白井秀一・WEB会議) 家族会総会(さわらび・珠・常盤)書面
4月6日	第一さわらび珠・カサデローザ・カサデヴェルテ・カサブランカ・天伯・フジカサブランカ誕生日会
7日	カサデヴェルテ・家族会役員会
8日	老人ホーム(河部施設長会役員会(日本施設長)書面)
9日	カサデヴェルテ誕生日会
13日	第二さわらび珠誕生日会
14日	カサブランカ・家族会役員会
16日	全国介護事業者連盟 東海支那専任幹事会(日本施設長)WEB
17日	グループホーム・誕生日会
19日	全国介護事業者連盟 オンラインセミナー(東都・末松・塙見)WEB
20日	第一さわらび珠誕生日会
21日	カサブランカ誕生日会
22日	第二さわらび珠誕生日会
23日	第三さわらび珠誕生日会
24日	第四さわらび珠誕生日会
25日	第五さわらび珠誕生日会
26日	第六さわらび珠誕生日会
27日	第七さわらび珠誕生日会
28日	第八さわらび珠誕生日会
29日	第九さわらび珠誕生日会
30日	第十さわらび珠誕生日会

◆ショートロード八町	
4月6日	ピーズクラブ
8日	自治会役員会
12日	介護技術研修・感染症・緊急対応(村木)
13日	介護技術研修・リフター使用(中西)
14日	自立支援協議会・就労専門部会 事務局会(鈴木口)
16日	感染症対策委員会
17日	経営会議
18日	男性理美容
19日	女性理美容
20日	虐待防止委員会
21日	サービス評価委員会
22日	支援会議
23日	合同会議
24日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
25日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
26日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
27日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
28日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
29日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
30日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
4月8日	ことも郎芸事務局会議(鳥居)
12日	利用者支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
13日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
14日	のんちゃん・クニック・藏王山展望台ドライブ(利用者4名)
15日	感染・リスクマネジメント委員会
16日	重度障害者生活向上委員会
17日	重度障害者生活向上委員会
18日	生活向上委員会
19日	明日香
20日	陶芸教室
21日	食品衛生講習会
22日	强度行動障害支援者研修(杉野・仲田・花島)WEB
23日	防災訓練
24日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
25日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
26日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
27日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
28日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
29日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
30日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア

◆あかね荘	
4月8日	知的障害者テニス役員会(鈴木口・木村・佐宗)
13日	人材育成研修(鈴木口)
14日	嘱託医来診日
16日	あかねホーム会議
21日	サービス等利用計画作成の業務手続き(木村・曾田・佐宗)
22日	豊橋市手つなぐ育成会総会(曾田・佐宗)
23日	自立支援協議会運営会議(鈴木口・木村)
24日	豊橋市手つなぐ育成会総会(曾田・佐宗)
25日	第二さわらび珠家族会総会
26日	豊橋市手つなぐ育成会総会(曾田・佐宗)
27日	自立支援協議会運営会議(鈴木口)
28日	豊橋市手つなぐ育成会総会(曾田・佐宗)
29日	自立支援協議会運営会議(鈴木口)
30日	自立支援協議会運営会議(鈴木口)
4月12日	屋外カラオケ
14日	すみれ竣工式(石黒・住吉)
15日	実務者研修オリエンテーション(日本・上寺・阿達・西澤)
16日	陶芸教室
17日	工賃評議会
18日	防災訓練
19日	家族会役員会
20日	ケース会議日
21日	陶芸教室
22日	工賃評議会
23日	防災訓練
24日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
25日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
26日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
27日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
28日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
29日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
30日	自立支援協議会運営会議(鳥居・玉城・河合)あい・トピア
4月5日	若菜会役員会
8日	歯科勉強会
12日	理容
13日	喫茶ながよ
19日	福祉村公園清掃
20日	習字クラブ
21日	採用面接(山本ゆかり専務理事)
22日	習字クラブ
23日	採用面接(山本ゆかり専務理事)
24日	習字クラブ
25日	採用面接(山本ゆかり専務理事)
26日	習字クラブ
27日	習字クラブ
28日	おやつ作り
29日	すみれ竣工式
30日	すみれ竣工式
4月8日	障害福祉部会議
9日	介護技術研修
10日	一一担当者会議
11日	すみれ竣工式
12日	すみれ竣工式
13日	すみれ竣工式
14日	すみれ竣工式
15日	法人虐待防止委員会WEB会議
16日	のびのんdeスクール打ち合わせ
17日	生産性向上プロジェクト部会打ち合わせ
18日	さわらびグループ経営企画会議WEB会議
19日	栄養士会議
20日	第一さわらび珠誕生日会
21日	第二さわらび珠誕生日会
22日	第三さわらび珠誕生日会
23日	第四さわらび珠誕生日会
24日	第五さわらび珠誕生日会
25日	第六さわらび珠誕生日会
26日	第七さわらび珠誕生日会
27日	第八さわらび珠誕生日会
28日	第九さわらび珠誕生日会
29日	第十さわらび珠誕生日会
30日	十一担当者会議

さわらび会後援会寄附ご芳名

令和3年4月6日～令和3年5月5日

豊橋市東脇三丁目 1-17	森田由利子氏	10,000 円
豊橋市野依町字西物草 12	家具の街ヨコモクランド	20,000 円
豊橋市小池町 36-1	共和印刷(株)	5,000 円
豊橋市入舟町 21	(株) 三恵薬品	10,000 円
豊橋市駅前大通一丁目 55 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000 円
豊橋市野依町字山中 19-14	福祉村病院職員有志	1,000 円
豊橋市瓜郷町前川 50-1	(有) 東三らばセンター	10,000 円
豊橋市上地町 144	リビングライフオオクボ	10,000 円
豊橋市東雲町 46	兵藤商店	12,000 円
豊橋市	谷野正男氏	20,000 円
匿名氏		3,000 円

たくさんのご寄付ありがとうございました。
計 111,000円
 現在までにご寄附いただきました金額は
894,937,910円

●福祉用具紹介のコーナー

『トランスファーボード スライディ』

独自の形状としなりで、スムーズな移乗を可能とし小さくて軽いため簡単に持ち運びができるため、家の中や外出先などどこでも使用できます。

(あかね荘障害者生活支援センター 曽田)

対象者 車いすで移乗が必要な人

どこでも使える
コンパクト・トランスファーボード



詳しい移乗方法は
動画でチェック!



販売価格: 9,900円(税込)

※介護保険でのレンタルが可能です。1割負担(50円/月(税別))
レンタル料は事業所によって価格が異なりますのでお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

ありがとうございました ～福祉村病院～

太田かず子様のご家族より短下肢装具をご寄付いただきました。



匿名希望様よりポータブルトイレ、オムツ、パッドをご寄付いただきました。



～障害福祉サービス事業所 明日香～

4月15日ジェイテック様よりマスクを480枚寄付していただきました。



＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して

▼匿名希望様※

大人用紙オムツ、パッド(あかね荘)

▼山本収広様※

甘夏(あかね荘)

車いす貸し出しセンターの備品について



さわらび会では先月号で紹介した通り車いす貸し出しセンターにて地域の皆様へ「無料でいつでも」をモットーに車いすを貸ししております。この車いす貸し出しセンターではメインの車いすの他にも福祉用具の貸し出しを行っております。

貸し出し物品の例としては、体位交換時に使用する体位保持のクッション又は褥瘡予防の車いす用のエアクッション(ロホクッション)、簡易スロープ、入浴補助台などがあります。

センターの福祉用具は、車いすも含めて寄付や寄贈いただいたもので構成されている関係上それ数に限りがございますが、ご希望される際はお気軽に下記までご連絡お願い致します。
(鳥居)

問い合わせ たまも荘障害者生活支援センター TEL・(0532)47-1050



編集責任者
●谷さゆり
2021年6月1日発行 早刷 第57号 毎月1日発行
印刷 ● 共和印刷 定価 ● 100円

- 福祉村病院 ☎ (0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎ (0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎ (0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎ (0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎ (0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎ (0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ ☎ (0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デ ヴエルデ ☎ (0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯 ☎ (0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎ (0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎ (0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎ (0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎ (0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎ (0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しづかね ☎ (0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎ (0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎ (0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎ (0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎ (0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎ (0532)29-8180



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

編集後記

五月二十四日よりモデルナ製新型コロナワクチンの六十五歳以上の高齢者への大規模接種が始まりました。東京、大阪は自衛隊の大規模接種センター、愛知、宮城、群馬では県独自の接種会場にて行います。四月から始まった高齢者への新型コロナワクチン接種では接種待機場所と接種後観察場所を分けていたが、そのため接種を担当した医師が同じ人で二回接種する事故やワクチンの入っていない生理食塩水を注射したとの報道も記憶に新しいと思います。集団接種ではワクチンの解凍、接種用注射器への充填、受付、問診、接種を担当する医療従事者を配置、接種会場ではそれぞれの区域を厳格に分け管理することにより、円滑な接種が進んでいます。同様に厳格に管理されているのは五輪パラの競技エリアと観客用エリア。そのため二種類の医務室が必要です。観客用医務室の医療従事者の確保が困難で医師、看護師の人数を削減するとの報道です。大会救護体制を医学講話で取り上げました。

(谷)